



寒河江校だより 第2号

2024年5月29 日

自分のままに、感じるままにダンスをしています

昨年度から、山形心体表現の会代表 渡邊京子先生をお呼びして、ダンスの学習を行っています。今年度は、来年の2月まで9回、ダンスの学習をする予定です。ダンスにもいろいろな種類があります。渡邊先生が教えてくれるダンスは、インクルーシブ（障がいの有無、国籍、性別、年齢全てを含む）の理念のもと、一人一人の存在と多様性を重視し、「ここに在る、自分のままに、感じるままに…」を大切にしながら、一人ひとりの今を「心」と「体」をつかい、そのとき感じた気持ちを表現する即興のダンスになります。今年度に入って、これまでに2回行いました。毎回子ども達が自由に身体を動かし自分を表現している姿は、いつもとは異なる本当の子どもの姿を見ているようで大変感動させられます。



「読み語りの会」のみなさんに、絵本を読んでももらいます



「読み語りの会」のみなさんには、今年度も継続して子ども達に色々な絵本を読んでもいただきます。昨年度までは、上下学年に分かれて、それぞれの教室で絵本を読んでももらいました。今年度からは、1年生から6年生までの子ども達がラーニングセンターに集まって、一斉に絵本を読んでもらうことにしました。上学年のお兄さんお姉さんの絵本に集中する姿がお手本になったようです。下学年の子ども達も身を乗り出すようにしながら絵本に注目していました。

様々な震災を想定して避難訓練を計画的に行っています

4月19日(金)	第1回 避難訓練(火災想定)
5月16日(火)	第2回 避難訓練(Jアラート)
6月 5日(水)	第3回 避難訓練(不審者)
9月 6日(金)	第4回 避難訓練(地震)
11月 7日(木)	第5回 避難訓練(中間休み時の地震想定)
1月17日(金)	第6回 避難訓練(積雪時の火災想定)



寒河江校では、年に6回、避難訓練をします。そのうち4回は高松小学校と合同で行う避難訓練です。J

アラートが鳴ったときと中間休み時の訓練は、寒河江校のみの訓練で

す。特に J アラートについては、地震や火災とは異なりミサイルの飛翔に対する避難です。そのため子ども達に避難する理由を伝えるのが難しいと感じています。しっかり説明をしますが、結果的に、あの独特のサイレンが鳴ったら、窓から離れる、身を低くして頭部を守る、外にいたら屋内に入るなどの避難の仕方を訓練では丁寧に行っています。表記した訓練以外にも PTA 総会のとき引き渡し訓練も行いました。学区が



広い寒河江校では、災害や事件事故等が起きたとき、保護者にお子さんを車で迎えに来ていただくことがあります。訓練ではマメールを使つての保護者への連絡、子ども達の集約、車までの移動などを確認しながら行いました。今後も、全員が協力し合い、子ども達の安全を継続させていきたいと思っています。

